



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2012.11.22 No.96

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp

区議会第四回定例会で一般質問 認可保育園を拡充し、保育待機児童の解消を

数十人の保護者から聞き取り 保育待機児童の深刻な実態を示す

十一月二十一日(水)区議会第四回定例会で一般質問をしました。テーマは「保育について」です。

この間、保育待機児童の保護者、区庁舎に入園申し込みに来ている保護者、保育相談に来た保護者、友人・知人の繋がり、保育現場の職員など、様々な方から聞き取りを行い、保育分野で発生している深刻な実態(詳細は裏面参照)を、議会で明らかにしました。保護者の深刻な実態に、議場からは驚きの声が上がっていました。

認可保育園の大幅拡充 今こそ必要です!

ほぼ全ての保護者は、安心して子どもを預けられる認可保育園に子ども預けたいと切実に願っています。

しかし、区内で認可保育園が不足しているため、多くの保護者が「保活」と呼ばれる厳しい保育所探しを行なっています。

資料を提示し、一般質問



今こそ、杉並区で認可保育園の大幅増設、緊急増設が必要です。

保育園見学、登録リスト(待機児童の保護者からの聞き取りから作成)

園名	登録	見学	備考
認可 A (狹窪近辺)	○	○	2名枠
認可 B (狹窪近辺)	○	○	8月16日
認可 C (狹窪近辺)	○	○	8月14日
認可 D (阿佐ヶ谷近辺)	○	○	現在0歳児なし。1歳児募集から一時登録のみ
認可 E (高円寺近辺)	○	○	
保育室 A	○	○	8月17日
保育室 B	○	○	8月13日
保育室 C	○	○	10月31日
認証 A (狹窪近辺)	○	○	8月10日
認証 B (狹窪近辺)	○	△	8月17日
認証 C (高円寺近辺)	○	○	10月11日
認証 D (区外)	○	○	10月17日
認証 E (西荻近辺)	×	×	12月下旬まで見学不可
認証 F (中野)	○	○	10月10日
			10月14日
認証 G (中野)	○	○	10月10日
外 A (東高円寺近辺)	△	○	10月5日
外 B	○	○	10月10日
外 C	○	○	10月10日
認証 H (中野)	○	○	10月10日
認証 I (中野)	×	×	10月28日
外 D	○	○	10月26日
外 E	○	○	10月26日
外 F	○	○	10月26日

保護者の「保活」の実態

多くの保護者が、数十園の保育園巡りをしながら、保育園を探しています。

国政・都政でも保育施策の抜本的拡充を!

12月16日(日)には衆院選、都知事選が行なわれます。深刻な現状が広がる保育分野を立て直すチャンスです。

国政でも

国政では、新システム・子ども子育て関連3法により、保育分野の破壊が始まっています。保育制度を守り、発展させるために政治を切り替えることが、今こそ必要です。

衆議院東京八区予定候補・上保まさたけさんの妻は、私の妻と同じく保育士です。保育現場を守るために日夜、猛奮闘しています。保育現場の実態を、最も身近で知る上保さんに期待しています。

都政でも

かつて「ポストの数ほど保育所を!」と、革新都政で認可保育園の大幅増設が実現されました。今回、都政に挑戦する宇都宮けんじさんも、11月20日に行なわれた杉並区内での集会で「税金の使い道を変え、認可保育園を増やす、と約束してくれました。今回は「コンビニの数ほど保育所を!」増やしてほしいと思います。

質問で取り上げた事例を紹介します（質問全文は、ホームページをご覧ください）

保育待機児童の保護者の深刻な実態とは…

月の保育料は14万円…、ギリギリのやり繰り

何十の保育園を回っても空きが無く、一箇所だけ認可外の保育園の一時保育枠のみ、奇跡的に空きがあった。しかし、時間単位で保育料を計算されるため、月にかかる保育料は14万円を超える。仕方なく預けているが、3月一杯まで預けたとして、これからさらに、100万円程度の負担になる可能性。

住んでいる荻窪周辺では、保育園を見つけることが出来ず、一つ駅を超えた場所に、子ども預けている。夫婦ともに、朝の保育園への送りが間に合わず、子どもの送りはベビーシッターに頼む。その負担が月3万円。給料のほとんどが、保育のために消える。

会社を辞めることも考えたが、今のご時世で、一度、辞めてしまえば再就職には見通しが無い。来年の4月に認可保育園に転園する可能性にかけて、ギリギリのやり繰りをする日々。

兄弟が別々の保育施設、送迎が困難

兄弟の内、一人が保育園に入ることが出来ず、保育ママに預けている。家計は厳しく、共稼ぎで、毎日必死に働いており、夫婦共に朝早くから夜遅くまで仕事をしている。保育ママは預かり時間に幅がないために毎日苦労。また、別々に預ける子どもの送迎なども困難になっている。

体調不良でもタクシーで保育園巡り

年度途中で保育園入園をせざるを得ない状況。出産後、体調を崩し、医者からは休養を進められているが、保育園探しを開始。毎月、10~15園を回り、必死に空きを探し続ける日々。体調がすぐれない時には、タクシーでフラフラになりながら各園を回る。働きたいと、当たり前のことを願うだけで、なぜ、ここまで大変な目に合わなければならないのか。

友人同士がライバル関係、なぜこんな思いを…

児童館などで、同じ待機児童の保護者同士で仲良くなったとしても、結局は、保育園入園をめぐるライバルの関係。知らない情報が出されると、家に帰り、すぐに入園を申し込む。同じ苦労を共有しながらも、お互いが競い合われている。なぜ、友人同士で、こんなつらい思いをしなければならないのか。

育メン日誌

保護者との共同を広げます

党議員団にも子育て世代が増え、保育園入園を巡る深刻な実態を、保護者と共有する関係も生まれています。多くの保護者と共に、認可保育園増設に全力で取り組みます。まずは、衆院選、都知事選だ！！



最近、歯を磨くまでに成長

パート時間を増やさなければ、生活が崩壊…

夫婦で、区内に飲食店を経営。夫が病気で、仕事や子育てが満足に出来ない状態に。そうした中、妻が一日に2時間ずつ介護ヘルパーをしながら、家計を支えている。

不景気の煽りを受け、店の経営はうまくいかず、家計はギリギリで回す状況。日によっては、支払いが滞り、電気やガスが止められる事態にも。妻のパート時間を延長し、家計を支えながら、店を続けようとしている。自分たちの力で家庭を支えたいが、子どもを保育園に預けられなければ、生活がままならない。

〃認可外、保育園の実態にショック

いくつかの保育園の見学に回った。認可保育園と認可外保育園を実際に見学したところ、ハード面が圧倒的に異なることにショックを受けた。

園庭もプールも無い、部屋も狭い、ビルの一角にあるが避難口が一つしかない、先生も派遣社員のようでベテランの保育士も少ないなど、明らかに保育の環境が満たされていないと感じた。

さらに食事の時間などは大変で、先生を中心に子どもを横並びにし、先生が端から、子どもの口にご飯を入れていく。まるで、動物園のエサやりのようで、衝撃を受けた。

また、0歳児~年長までが同じ部屋で過ごし、いつ保育事故が起こるかも分からない状況。こうした園に子どもを預けることは、大変な不安がある。子どもを安心して預けられる認可保育園に入りたいが、今住んでいるJR沿線は申し込みも多いようで、入園できるか分からず、困っている。

いくら保育園を回っても入園できない…

（※表面の表の事例）8月~10月までの二ヶ月間で23カ所の保育施設を回った。ある認証保育園の空き枠は160人待ち、比較的少ない園でも40人~60人待ち。10月4日・50人待ちであった認証保育園が10月14日には80人待ちに増えていたことも。

認可、認証、認可外、全て回っても空きが無く、入れる見込みが全くない。登録はしていても、いつ入れるか、見当がつかない。

認可外施設への登録で、空き枠を確保するために21000円の登録費を支払った。

究極の選択を迫られる…

冬に子どもが生まれた場合、4月入園のタイミングに間に合わず、入園がきわめて困難になる。

母親がしっかりと面倒を見なければならない期間に、「子どもを保育園に預ける」ために早期に、職場復帰をするべきか？それとも、育休を延長し、アテの無い中途入園を目指すべきか？「子どもの面倒を自分の手で見たい」と当たり前の事を願うだけで、保護者は、究極の選択を迫られる。

この現状を放置出来ません！ すみやかに認可保育所の増設を実現しましょう